

## 個別施設計画

策定年月 | R2.1

施設名	岡山西支援学校		所在地	岡山市北区田中579		
敷地面積	8,013.32 m <sup>2</sup>		棟数	19 棟 (計画記載対象 3 棟)		
延床面積	6,309.23 m <sup>2</sup>			※対象は200m <sup>2</sup> 以上の建物(車庫、倉庫等は500m <sup>2</sup> 以上) ※公舎・寮は全て対象		
設置目的	特別支援学校教育のため					
【想定される自然災害】						
予想震度 <u>6弱</u> 津波 <u>—</u> 浸水 <u>0.5m~1.0m未満</u>						
建築規制	市街化区域、第二種中高層住居専用地域 建ぺい率60%、容積率200%					
エネルギー使用量 (2018年度)	電気	ガス	水道	燃料(灯油)		
	165,999 kwh	4,183 m <sup>3</sup>	4,236 m <sup>3</sup>	442 0		
管理上の特記事項	敷地内未利用地 なし                      敷地内貸付地 なし 岡山市避難所(土砂災害、洪水、津波)協定による避難場所					

### 1 施設内建物の概況

名 称	管理棟・教室棟(32棟)32	生活訓練棟(29棟)30	体育館(61棟)49
築年(西暦)	1984 年	1982 年	2017 年
構 造	鉄筋コンクリート造 3 階	鉄筋コンクリート造 2 階	鉄筋コンクリート造 2 階
建築面積	1,105.37 m <sup>2</sup>	725.76 m <sup>2</sup>	902.48 m <sup>2</sup>
延床面積	2,589.18 m <sup>2</sup>	1,411.89 m <sup>2</sup>	1,804.96 m <sup>2</sup>
主要な用途 (室名等)	普通教室 職員室 図書室	普通教室 プレールーム 自立活動室	体育館 実習室 多目的教室
主要な設備 (屋外を含む)	電力設備(受変電設備) 消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備	
利用状況	高	高	高
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	適	適
	中性化 ※3	適	適
長期使用の適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値≧0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm2未満は不適      ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適      ※4 傾斜が有る場合は不適      ※5 地盤沈下が有る場合は不適

## 2. 対応方針

### (1) 施設全体の方針

老朽化の進んだ建物について修繕、改修を行い、使用を継続する。

### (2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
管理棟・教室棟(32棟) 32	設備等の定期更新を行う。
生活訓練棟(29棟)30	・設備等の定期更新を行う。 ・長寿命化改修を行う。
体育館(61棟)49	予防保全を図る。

### 3. 施設全体のスケジュール

#### (概要)

- 1 長寿命化改修  
屋上防水を行うほか、内部・外部の改修を行う。  
(29棟)2022年度以降設計・施工
- 2 設備等更新  
劣化状況を確認しながら順次更新を行う。

(単位:億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
管理棟・教室棟 (32棟)32	設備等の 定期更新							非常用発電設備	空調設備		
	設備等の 定期更新								空調設備		
生活訓練棟(29 棟)30	長寿命化改修									設計・施工 8	
	予防保全			予防保全を図る。							
体育館(61棟) 49	予防保全			予防保全を図る。							

### 4. 概算費用

総額 2億円(長寿命化改修)

## 5. 変更履歴

変更年月	変更内容
R6.3	管理棟・教室棟(32棟)及び生活訓練棟(29棟)において、設備等の定期更新を追加
R8.3	生活訓練棟(29棟)において、長寿命化改修のスケジュールを変更